

## 令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項

(趣旨)

第1条 知事は、令和2年7月豪雨（以下「本災害」という。）によって経営が悪化した農業者の資金調達の円滑化を図るため、熊本県農業信用基金協会（以下「基金協会」という。）が、令和2年7月豪雨被害対策農業資金に係る保証料を借入者から徴収せずに債務の保証を実施する場合、市町村が保証料の減収分の補てんをするために必要な経費を、予算の範囲内において補助するものとする。また、その交付については、熊本県補助金等交付規則（昭和56年熊本県規則第34号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、この要項の定めるところによる。

(事業の内容)

第2条 市町村が、次に掲げる条件により、保証料に係る基金協会の減収分の補てんをするために基金協会に対して助成する場合において、知事は、当該市町村に対して予算の範囲内で補助金を交付する。

(1) 保証料助成対象資金は以下のとおりとする。

ア 令和2年7月豪雨被害対策農業資金融通措置要項第2に定める令和2年7月豪雨被害対策緊急支援資金（以下「緊急支援資金」という。）及び令和2年7月豪雨被害対策農業近代化資金（以下「近代化資金」という。）

イ 県の利子補給承認を受けた農業近代化資金のうち、農林水産長期金融協会から「令和2年5月15日から7月31日までの間の豪雨（災害関連資金）」として利子助成の交付決定を受けたもの

(2) 対象となる農業者は以下のとおりとする。

ア 前号アの資金については以下のいずれかの要件を満たす者

(ア) 緊急支援資金の借入を希望する場合は本災害により、災害発生前の決算期と比べて農業収入が10パーセント以上減少している、又は減少することが見込まれること。

(イ) 近代化資金の借入を希望する場合は、本災害により農業生産施設等が生産に支障を来す程度の被害を受けていること及び災害復旧として実施する事業であることの市町村長の証明を受けていること。

イ 前号イの資金については以下の要件を満たす者

農業経営基盤強化資金利子助成金等交付事業実施要綱別表の農林水産省経営局金融調整課長が別に定める要件（令和2年3月30日付け元経営第3240号農林水産省経営局金融調整課長通知（改正：令和2年9月4日2経営第1311号-1））第3の6「令和2年5月15日から7月31日までの間の豪雨（災害関連資金）」に掲げる要件

(3) 保証料助成の期間は、貸付期間とする。ただし、当初計画における貸付期間を原則とし、延滞等を理由に延長となった期間は含まない。

- (4) 保証料助成金の額は、毎年1月1日から12月31日までの期間において算出した融資平均残高（計算期間中の毎日の最高残高（延滞額を除く。）の総和を365日で除して得た額）に基金協会の定める保証料率を乗じて得た額とする。

(補助対象経費及び補助金額)

第3条 補助対象経費及び補助金額は、次のとおりとする。

補助対象経費	補助金額
基金協会が第2条第1号に掲げる保証料助成対象資金に係る保証料を借入者から徴収せずに債務の保証を実施する場合に、市町村が保証料の減収分の補てんをするために必要な経費	市町村が基金協会に対して助成する額の2分の1以内

(保証料助成の承認)

第4条 基金協会は、保証料助成承認申請書（別記第1号様式）に債務保証の内容を記載した書面を添付して、債務保証を行った日の属する四半期の翌月10日までに、市町村長に提出するものとする。（それぞれ4～6月分は7月10日まで、7～9月分は10月10日まで、10～12月分は1月20日まで、1～3月分は4月10日まで）

2 市町村長は、前項の規定により提出された書類を受理し、適当と認めたときは保証料助成費補助対象事業承認申請書（別記第2号様式）に当該書類の写しを添えて、知事（団体支援課）に提出するものとする。

3 知事は、前項の規定により提出された書類を受理し、適当と認めたときは保証料助成費補助対象事業承認通知書（別記第3号様式）を市町村長に交付するものとする。

4 市町村長は、前項の通知を受けたときは、基金協会に保証料助成承認通知書（別記第4号様式）を交付するものとする。

(助成金の交付申請及び交付決定)

第5条 基金協会は、保証料助成金交付申請書（別記第5号様式）に、保証契約に係る貸付実行後、毎年1月1日から12月31日までの期間における借入者ごとの保証料助成額計算書（別記第6号様式）を添えて、翌年2月10日までに、市町村長に提出しなければならない。

2 市町村長は、保証料助成金交付の適否を審査し、保証料助成金を交付すべきものと認めたときは、保証料助成金の交付を決定し、保証料助成金交付決定通知書（別記第7号様式）を基金協会に交付するものとする。

(助成金の交付請求及び交付)

第6条 基金協会は、助成金の交付の請求をしようとするときは、保証料助成金交付請求書（別記第8号様式）を市町村長に提出しなければならない。

2 市町村長は、提出された保証料助成金交付請求書を受理し、適当と認めたときは、基金協会に保証料助成金を交付するものとする。

(助成費補助金の申請と交付決定)

第7条 市町村長は、補助金の交付を受けようとするときは、毎年度2月20日までに、規則第3条第1項に基づく保証料助成費補助金交付申請書(別記第9号様式)に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に提出しなければならない。

- (1) 保証料助成費補助金額計算書(別記第10号様式)
- (2) 収支決算書(別記第11号様式)
- (3) 第5条第1項の規定により、基金協会から提出された保証料助成金交付申請書(別記様式5号)の写し及び保証料助成額計算書(別記様式6号)の写し

2 知事は、前項に規定する書類を受理した場合において、審査のうえ適当と認めたときは、補助金の交付を決定し、市町村長に対し規則第6条に基づく保証料助成費補助金交付決定通知書(別記第12号様式)を交付するものとする。

(助成費補助金の交付請求及び交付)

第8条 市町村長は、補助金の請求をしようとするときは、規則第16条第1項に基づく保証料助成費補助金交付請求書(別記第13号様式)を知事に提出しなければならない。知事は、提出された保証料助成費補助金交付請求書を受理し、適当と認めたときは、市町村長に補助金を交付するものとする。

(助成費補助金の額の確定)

第9条 第7条第2項の保証料助成費補助金交付決定通知をもって、規則第14条の規定に基づく補助金の額の確定通知があったものとみなす。

(証拠書類の保管)

第10条 規則第23条に規定する別に定める期間は、助成完了後5年間とする。

(調査及び報告等)

第11条 知事は、保証料助成金の交付に関し必要があると認めた場合は、基金協会の関係書類を調査し、又は報告を求めることができる。

(資金の目的外使用に伴う取り扱い)

第12条 令和2年7月豪雨被害対策農業資金融通措置要項第10の2の規定により利子補給に係る補助対象事業承認及び利子補給承認が取り消された場合は、県は市町村に対して保証料助成費補助対象事業承認を取り消し、市町村は基金協会に対して保証料助成承認を取り消すものとする。

2 令和2年7月豪雨被害対策農業資金融通措置要項第10の3の規定により、利子補給

費補助金及び利子補給金の返還が命じられた場合は、県は市町村に対して既に交付した保証料助成費補助金の全部若しくは一部の返還を命じ、市町村は基金協会に対して既に交付した保証料助成金の全部若しくは一部の返還を命ずるものとする。

(その他)

第13条 この要項に定めるもののほか、本事業の実施について必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は令和2年8月18日から施行し、令和2年7月21日から適用する。

附 則

この要項は令和3年1月21日から施行する。

附 則

この要項は令和3年4月1日から施行する。

別記第1号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成承認申請書

令和 年 月 日  
第 号

市町村長 様

熊本県農業信用基金協会会長理事

別紙のとおり債務保証を行いましたので、令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第4条第1項の規定により、必要書類を添えて提出します。

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成承認申請一覧表

申請者	融資機関名	資金名	借入額	償還期間	据置期間	償還回数	約定日	保証料率	助成期間	保証料 ※1 (予定額)	助成額 ※2 (予定額)

※1 債務保証にあたって借入者から徴収しなかった保証料について、助成期間中の全額を記載。

※2 助成期間中の保証料の全額を助成額として記載。

別記第2号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成費補助対象事業承認申請書

令和 年 月 日

熊本県知事 様

市町村長

別添のとおり、保証料助成費補助対象事業承認を受けたいので、令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第4条第2項の規定により申請します。

別記第3号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成費補助対象事業承認通知書

令和 年 月 日  
第 号

市町村長 様

熊本県知事

令和 年 月 日付けで申請のあった令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金の保証料助成費補助対象事業承認については、令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第4条第3項の規定により、別紙のとおり、承認しましたので通知します。





別記第4号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成承認通知書

令和 年 月 日  
第 号

熊本県農業信用基金協会会長理事 様

市町村長

令和 年 月 日付けで申請のあった令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金の保証料助成については、令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第4条第4項の規定により、別紙のとおり承認しましたので通知します。



別記第5号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成金交付申請書

令和 年 月 日  
第 号

市町村長 様

熊本県農業信用基金協会会長理事

令和 年度令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金保証料助成金の交付を受けたいので、令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第5条第1項の規定により、下記のとおり関係書類を添付のうえ、保証料助成金の交付を申請します。

記

- 1 交付申請額 金 円
- 2 関係書類 保証料助成額計算書

別記第6号様式

保証料助成額計算書(令和 年分)

市町村名	
対象期間	
対象資金区分	

※1年目=実行日～令和 年12月31日

件数	保証番号氏名	実行日	貸付額	年初残高	年経過日数	初日約定日	約定日	約定償還額	年末残高	約定日高	約定日数	後積数	積数	平均残高	高保証料率	保証料率	料額
			A	B	C	D	E=A*B+C*D	F=E/365	G	H=F*G							
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
	合計		0	0				0	0	0	0			0	0		0

注1 年初経過日数B=1月1日から約定日までの日数。(初年度は、実行日から12月31日まで)

注2 約定後日数D=約定日の翌日から12月31日までの日数。

別記第7号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成金交付決定通知書

令和 年 月 日  
第 号

熊本県農業信用基金協会会長理事 様

市町村長

令和 年 月 日付け 第 号で申請のあった令和 年度令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金保証料助成金については、令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第5条第2項の規定により、下記の金額を交付することに決定しましたので通知します。

記

交付決定額 金 円

別記第 8 号様式

令和 2 年 7 月 豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成金交付請求書

第 号  
令和 年 月 日

市町村長 様

熊本県農業信用基金協会会長理事

令和 年 月 日付け 第 号で交付決定の通知があった令和 年度  
令和 2 年 7 月 豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金保証料助成金として、下記の金額  
を交付されるよう、令和 2 年 7 月 豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第 6  
条第 1 項の規定により請求します。

なお、支払いについては、令和 年 3 月 31 日までに御支払いをお願いします。

記

請求額 金 円

別記第9号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成費補助金交付申請書

令和 年 月 日  
第 号

熊本県知事 様

市町村長

令和 年度令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金の交付を受けたいので、熊本県補助金等交付規則第3条及び令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第7条の規定により、下記のとおり関係書類を添付のうえ、保証料助成費補助金の交付を申請します。

記

- 1 交付申請額 金 円
- 2 関係書類 保証料助成費補助金額計算書  
保証料助成額計算書  
収支決算書



別記第10号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成費補助金額計算書（令和 年分）

市町村名	
市町村が基金協会に対して 助成する額	円
県補助率	1 / 2 以内
県補助額 (1円未満切り捨て)	円

別記第11号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

収支決算書

(1) 収入の部

(単位：円)

区分	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	
			増	減
県費補助金				
市町村費				
計				

(2) 支出の部

区分	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	
			増	減
利子補給費				
	計			

別記第12号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成費補助金交付決定通知書

令和 年 月 日  
第 号

市町村長 様

熊本県知事

令和 年 月 日付け 第 号で申請のあった令和 年度令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金については、熊本県補助金等交付規則第4条及び令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金交付要項第7条第2項の規定により、下記の金額を交付することに決定しましたので、同規則第6条の規定により通知します。

記

交付決定額 金 円

別記第13号様式

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成費補助金交付請求書

令和 年 月 日  
第 号

熊本県知事 様

市町村長

令和 年 月 日付け 第 号で交付決定の通知があった令和 年度  
令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金として、下記の金額を交付される  
よう、熊本県補助金等交付規則第16条及び令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助  
成費補助金交付要項第8条の規定により請求します。

記

請求額 金 円

別記第14号様式の1

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成費補助対象事業承認に係る取消通知書

第 号  
令和 年 月 日

市町村長 様

熊本県知事 蒲島 郁夫

令和 年 月 日付け第 号で承認した 令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金補助対象事業承認については、下記のとおり取り消しましたので、通知します。

記

- 1 保証料助成費補助対象事業承認年月日  
令和 年 月 日
- 2 取消しの理由
- 3 取消しとなる保証料助成費補助金補助対象事業承認の内容

別記第14号様式の2

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金  
保証料助成費補助対象事業承認に係る一部取消通知書

第 号  
令和 年 月 日

市町村長 様

熊本県知事 蒲島 郁夫

令和 年 月 日付け第 号で承認した 令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金補助対象事業承認については、その一部を下記のとおり取り消しましたので、通知します。

記

- 1 保証料助成費補助対象事業承認年月日  
令和 年 月 日
- 2 取消しの理由
- 3 一部取消しとなる保証料助成費補助金補助対象事業承認の内容

別記第15号様式の1

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成承認に係る取消通知書

令和 年 月 日  
第 号

熊本県農業信用基金協会会長理事 様

市町村長

令和 年 月 日付け第 号で承認した 令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金保証料助成承認については、下記のとおり取り消しましたので、通知します。

記

- 1 保証料助成承認年月日  
令和 年 月 日
- 2 取消しの理由
- 3 一部取消しとなる保証料助成承認の内容

別記第15号様式の2

令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金

保証料助成承認に係る一部取消通知書

第 号  
令和 年 月 日

熊本県農業信用基金協会会長理事 様

市町村長

令和 年 月 日付け第 号で承認した 令和2年7月豪雨被害対策農業資金保証料助成費補助金保証料助成承認については、その一部を下記のとおり取り消しましたので、通知します。

記

- 1 保証料助成承認年月日  
令和 年 月 日
- 2 取消しの理由
- 3 一部取消しとなる保証料助成承認の内容